

新型(しんがた)コロナウィルスの
10の知識(ちしき)
(2020.10)

新型(しんがた)コロナウィルスの 患者数(かんじゃすう)・病原性(びょうげんせい)

- Q1. 日本(にっぽん)では いま、どれくらいの人(ひと)が 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)に なっていますか。
- Q2. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)のうち、ひどくなる人(ひと)や 死(し)ぬ人(ひと)は どれくらいですか。
- Q3. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)のうち、ひどくなりやすいのは どんな 人(ひと)ですか。
- Q4. 外国(がいこく)と 比(く)らべて、 日本(にっぽん)で 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)の数(かず)は 多(おお)いですか。

新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)の うつり方(かた)

- Q5. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)が、ほかの人(ひと)に うつす 期間(きかん)は いつまでですか。
- Q6. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)のうち、どれくらいの人(ひと)が ほかの人(ひと)に うつしていますか。
- Q7. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)を 拡(ひろ)げないためには、どのような 注意(ちゅうい)を したら いいですか。

新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)の 検査(けんさ)・治療(ちりょう)

- Q8. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)の 検査(けんさ)には どのような ものがありますか。
- Q9. 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)は どのようにして 治(なお)すのですか。
- Q10. 新型(しんがた)コロナウィルスの ワクチン (薬(くすり)) は 使(つか)うことができますか。

Q1 日本(にっぽん)では いま、どれくらいの人(ひと)が 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)に なっていますか。

A.

これまでに約(やく)96,000人(にん)が 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)に なっています。

これは 全人口(ぜんじんこう) (人(ひと)の数(かず)) の約(やく)0.08%です。年代別(ねんだいべつ)では 20代(だい)が最(もつと)も 多(おお)く、20代(だい)人口(じんこう)の約(やく)0.2%です。

Q2 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)のうち、ひどくなる人(ひと)や 死(し)ぬ人(ひと)は どれくらいですか。

A.

ひどくなる人(ひと)の 割合(わりあい)や 死(し)ぬ 人(ひと)の 割合(わりあい)は 年齢(ねんれい)によって 違(ちが)います。

年(とし)をとった人(ひと)は 高(たか)く、若(わか)い人(ひと)は 低(ひく)いです。

ひどくなったり 死(し)ぬ 割合(わりあい)は 以前(いぜん)と 比(く)らべて 低(ひく)く なっていて、6月(がつ)より 後(のち)に 調(しら)べると、

- ・ ひどくなる人(ひと)の割合(わりあい) 約(やく)1.6%

(50歳(さい)代(だい)以下(いか)で0.3%、60歳(さい)代(だい)以上(いじょう)で8.5%)、

- ・ 死(し)ぬ 人(ひと)の 割合(わりあい) 約(やく)1.0%

(50歳(さい)代(だい)以下(いか)で0.06%、60歳(さい)代(だい)以上(いじょう)で5.7%)

と なっています。

Q3 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)のうち、ひどくなりやすいのは どんな 人(ひと)ですか。

A.

ひどくなりやすいのは、年(とし)をとった人(ひと)と もともと 病気(びょうき)のある人(ひと)です。病気(びょうき)には、慢性(まんせい)閉塞性(へいそくせい) の肺(はい)の病気(びょうき) (COPD)、慢性(まんせい)の腎臓病(じんぞうびょう)、糖尿病(とうにょうびょう)、高血圧(こうけつあつ)、心血管(しんけっかん)の病気(びょうき)、肥満(ひまん)が あります。

また、おなかに 赤(あか)ちゃんがいる 人(ひと)や タバコを すっている人(ひと)なども、ひどくなりやすいか どうかは はっきり していません。しかし、注意(ちゅうい)が 必要(ひつよう)と されています。

Q4 外国(がいこく)と 比(く)らべて、 日本(にっぽん)で 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)の数(かず)は 多(おおい)ですか。

A.

日本(にっぽん)の 人口(じんこう) (人(ひと)の数(かず)) 当(あ)たりでは、 世界(せかい)じゅうの 平均(へいきん)や 主(おも)な国(くに)と 比(くら)べて 低(ひく)いです。

Q5 新型(しんがた)コロナウイルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)が、ほかの人(ひと)に うつす 期間(きかん)は いつまでですか。

A.

発症(はっしょう)の2日(ふつか)前(まえ)から 発症(はっしょう)後(ご)7(なな)から10日(とうか)間(かん)程度(ていど)とされています。

また、この 期間(きかん)のうち、発症(はっしょう)の 少(すこ)し前(まえ)・すぐ後(あと)で 特(とく)に ウイルスが 出(だ)される量(りょう)が 高(たか)く なる と 考(かんが)えられています。

このため、新型(しんがた)コロナウイルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)は、症状(しょうじょう)が なくても、いらない・急(いそ)がない 外出(がいしゅつ)は 止(や)めるなど 病気(びょうき)を 拡(ひろ)げないために 注意(ちゅうい)する 必要(ひつよう)が あります。

Q6 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)になった 人(ひと)のうち、どれくらいの人(ひと)が ほかの人(ひと)に うつしていますか。

A.

ほかの人(ひと)に うつしているのは 20%以下(いか)で、たくさんの 人(ひと)は ほかの人(ひと)に うつしていないと 考(かんが)えられています。

このため、「部屋(へや)の 空気(くうき)が 入(い)れかわらない、人(ひと)が たくさんいる、近(ちか)くで 話(はなし)をする」の3(みつ)つの ことが いっしょに おきる ところで 病気(びょうき)が うつりやすく なります。

病気(びょうき)の 人(ひと)が 何人(なんにん)もの 人(ひと)に うつすことが なければ、新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)が 拡(ひろ)がるのを 抑(おさ)えることが できます。

体(からだ)の 調子(ちょうし)が 悪(わる)いときは いかない・急(いそ)がない 外出(がいしゅつ)を 止(や)めることや、人(ひと)と あうときは マスクを つける ことなど、新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)を たくさんの 人(ひと)に うつすことのないように 行動(こうどう)することが 大切(たいせつ)です。

Q7 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)を 拡(ひろ)げないためには、どのような 注意(ちゅうい)を したら いいですか。

A.

主(おも)に 病気(びょうき)の人(ひと)の くしゃみや せき、つばなどが 飛(と)び散(ち)って うつったり、さわって 病気(びょうき)が うつるため、注意(ちゅうい)してください。

このほか、お酒(さけ)を 飲(の)んだり、長(なが)い時間(じかん) 食事(しょくじ)をしたりする 集(あつ)まり、マスクなしでの 会話(かいわ)、狭(せま)い 場所(ばしょ)での 共同(きょうどう)生活(せいかつ)でも うつしやすいので、注意(ちゅうい)してください。

新型コロナにかかるきけんが高くなる「5つの場面」(1)

場面(ばめん)① いっしょにおさけをのんだりごはんをたべたりするパーティなど

- ・アルコールできぶんがよくなるときをつけるちからもよわくなる。また、きくちからもよわくなって、おおきなこえをだしやすくなる。
- ・ちいさくわかれているせまいところにながいじかんたくさんのひとといっしょにいるとびょうきにうつるきけんがたかくなる。
- ・また、おなじコップでのんだり、おなじはしをつかったりするとびょうきにうつるきけんをじぶんからたかくしてしまう。

場面(ばめん)② たくさんのひととながいじかん、ごはんをたべたりおさけをのんだりする

- ・ながいじかんいっしょにごはんをたべたりおさけをのんだりする、バー・クラブ、よるおそくつづけてちがうみせでおさけをのむことは、みじかいじかんいっしょにごはんをたべることよりもびょうきにうつるきけんがたかくなる。
- ・たくさんのひと、たとえば5にんよりもおおいひとでごはんをたべたりおさけをのんだりすると、おおきなこえになって、ひまつ<くちからでるちいさいみずのつぶ>がとびやすくなるので、びょうきにうつるきけんがたかくなる。

新型コロナにかかるきけんが高くなる「5つの場面」(2)

場面(ばめん)③ マスクをしないでひととはなす

- ・マスクをしないでちかくでひととはなすと、ひまつくくちからでるちいさいみずのつぶ>や、マイク口ひまつ(くちからでるとてもちいさいみずのつぶ>でびょうきにうつるきけんがたかくなる。
- ・マスクをしないでびょうきにうつたれいは、ひるのカラオケなどがある。
- ・くるまやバスのなかでもきをつける。

場面(ばめん)④ せまいところでいっしょにせいかつする

- ・せまいところでいっしょにせいかつすると、ながいじかん、しめたままのところにるので、びょうきにうつるきけんがたかくなる。
- ・がっこうのりょうのへややトイレなど、いっしょにつかうばしょでびょうきにうつたれいがある。

場面(ばめん)⑤ ばしょがかわる

- ・しごとのやすみじかんで、ばしょがかわると、リラックスしてきをつけなくなるので、びょうきにうつるきけんがたかくなる。
- ・やすむところ、たばこをすうところ、きがえるところでびょうきにうつたれいがある。

Q8 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)の 検査(けんさ)には どのような ものがありますか。

A.

PCR 検査(けんさ)、抗原(こうげん)定量(ていりょう) 検査(けんさ)、抗原(こうげん)定性(ていせい) 検査(けんさ)等(とう)が あります。どちらも ウイルスに うつつているかを 調(しら)べるための 検査(けんさ)です。検査(けんさ)では、鼻咽頭(びいんとう)ぬぐい液(えき)だけでなく、つばや 鼻腔(びくう)ぬぐい液(えき)を 使(つか)うことも あります。

抗体(こうたい)検査(けんさ)は、これまでに 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)に かかったことがあるかを 調(しら)べるもの です。検査(けんさ)を 受(う)ける 時点(じてん)で 感染(かんせん)しているかを 調(しら)べる 目的(もくてき)に 使(つか)うことは できません。

Q9 新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)は どのよう
にして 治(なお)すのですか。

A.

軽(かる)い 症状(しょうじょう)のときは 自然(しぜん)に よくなることが 多(おお)
く、必要(ひつよう)なときに 解熱薬(げねつやく)などを 使(つか)うことも ありま
す。呼吸(こきゅう)不全(ふぜん)が あるときには、酸素(さんそ)投与(とうよ)や ステ
ロイド薬(やく) (炎症(えんしょう)を 抑(おさ)える 薬(くすり)) ・抗(こう)

ウイルス薬(やく)を 使(つか)います。改善(かいぜん)しないときには 人工(じんこ
う)呼吸器(こきゅうき)等(とう)を 使(つか)うことが あります。

新型(しんがた)コロナウィルスの 病気(びょうき)で 入院(にゅういん)した人(ひと)
が 死(し)ぬことは 少(すく)なく なっています。

熱(ねつ)や 咳(せき)が 出(で)たら、まずは 近(ちか)くの 病院(びょういん)に 相
談(そうだん)して ください。

Q10 新型(しんがた)コロナウイルスの ワクチン (薬(くすり)) は 使(つか)うことが できますか。

○ ワクチン (薬(くすり)) の 開発(かいはつ)状況(じょうきょう)について

A 今(いま)、早(はや)く 使(つか)うことが できるように 研究(けんきゅう)が 熱心(ねっしん)に 行(おこな)われています。ふつう より 早(はや)い ペースで 開発(かいはつ)が すすめられています。すでに 新(あたらし)しい 薬(くすり)を 人(ひと)に ためしている ものも いくつか あります。

○ ワクチン (薬(くすり)) の 有効性(ゆうこうせい)について

A 病気(びょうき)に なったり、ひどくなるのを 防(ふせ)ぐ効果(こうか)が あります。開発(かいはつ)中(ちゆう)の ワクチン (薬(くすり)) が、実際(じっさい)に この病気(びょうき)を 防(ふせ)げるか については、今(いま)のところ 分(わ)かっていません。

○ ワクチン (薬(くすり)) が どのくらい 安全(あんぜん)かについて

A ワクチン (薬(くすり)) を 使(つか)うことで 体(からだ)の どこかに 悪(わる)いところが できることは とても 少(すく)ないです。今(いま)、どのような 問題(もんだい)があるか 確認(かくにん)している ところ です。

日本(にっぽん)が もらう 約束(やくそく)を している 外国(がいこく)の ワクチンでは、注射(ちゅうしゃ)した場所(ばしょ)の 痛(いた)みや、頭痛(ずつう)・倦怠感(けんたいかん)・筋肉痛(きんにくつう) 等(とう)の 悪(わる)いできごとが みられたことが 報告(ほうこく)されています。